

## 令和2年度 ダイバーシティ推進共同研究制度 募集要項

### 1. 趣旨

徳島大学、香川大学、愛媛大学、高知大学、鳴門教育大学、徳島県立工業技術センター、徳島県立農林水産総合技術支援センター、アオイ電子株式会社、協和株式会社の9機関の連携において、科学技術人材育成費補助金事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」に採択されました。本事業は、①大学と、工業・農林水産業および、教育・行政分野等との共同研究を進め、地域創成イノベーション形成に向けて基盤を整備すること、②研究者が研究力・調整力を高め、研究リーダーや若手研究者の育成につなげること、③女性研究者がチャレンジし活躍する場の拡大をはかること、を目的とします。これに基づき、今年度のダイバーシティ推進共同研究を募集します。

令和元年度に採択された共同研究についても、年度ごとに更新申請を行っていただきます。

### 2. 応募対象者及び共同研究体制

応募対象者（研究代表者並びに共同研究者）の要件

対象者	対象者詳細
申請者 (研究代表者)	香川大学に所属している女性研究者（下記にあてはまる方） ・ 教員(教授、准教授、講師、助教、助手) ・ 特任教員 特任研究員 学術研究員
共同研究者 A	香川大学以外の連携機関に所属する女性研究者（必須）
共同研究者 B	男女を問わず連携9機関及び連携機関以外の研究者（任意）
香川大学との連携機関	徳島大学、愛媛大学、高知大学、鳴門教育大学、徳島県立工業技術センター、徳島県立農林水産総合技術支援センター、アオイ電子株式会社、協和株式会社

※学生でないこと。ただし、所属する研究機関において研究活動を行うことを本務とする職に就いている者(例:大学教員や企業等の研究者など)で、学生の身分も有する場合を除く。

#### \*共同研究体制のモデル

例1	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">香川大学女性研究者</span>	+	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">連携9機関の女性研究者</span>	+	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">連携9機関の男女研究者</span>
例2	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">香川大学女性研究者</span>	+	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">連携9機関の女性研究者</span>	+	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">所属不問の男女研究者</span>
例3	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">香川大学女性研究者</span>	+	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">連携9機関の女性研究者</span>		

#### \*研究者の紹介について

香川大学女性研究者が連携機関の研究者の紹介を求める場合は、香川大学男女共同参画推進室が紹介できます。申請書にその旨の記載を行って下さい。申請前のお問い合わせも受け付けます。

### 3. 研究課題

#### ①重点課題分野 1件

四国地域の喫緊の課題となっている防災に関する有益な研究を行い、特に女性・子ども・高齢者・障がい者・外国人への防災対策、避難生活対策への提言を行う研究。

②一般課題分野 10 件程度 (予算状況に応じて増減します)

研究分野は特に問いません。

4. 支援規模

①重点課題分野

②一般課題分野

①、②合計額 1,900,000 円程度

使途内訳：研究補助者雇用人件費、消耗品費、旅費、研究補助者謝金、会議費（ランチョンセミナーの開催など）、通信費、印刷費、報告書作成等委託費

5. 支援期間

採択日 ～ 令和 3 年 1 月 31 日 (ただし研究実施期間は 3 月 31 日まで)

※計画的に、期間内での予算支出を終えること。

※経理処理上の期限が大学により決められる場合があります。

研究支援金の使途に関する留意事項

使用項目		使用方法	留意事項 (利用不可)
研究補助者	人件費 雇用	・配置者 1 人につき週 19 時間を上限とし、時間給は 940 円で事務補佐員として雇用するものとする。 ・支援額決定後は雇用開始の 2 週間前までに、部局の人事担当係において採用手続きを行う。	・すでに本学に雇用されている者は除く。
	謝金	・「香川大学謝金支給基準 4」により、「謝金支給に伴う事務手続き」に基づいて処理すること。 ・予め配置予定者を決め、その人に対して本事業での謝金支払いが可能であるかどうかを学部経理担当者に確認する。	
消耗品費		・共同研究に使用する消耗品費に限る。	・他機関所属の共同研究者の物品購入
旅費		※ 香川大学の旅費規則による。 ・共同研究に必要な用務に係る旅費に限る。 ※注) 国内学会参加旅費は、共同研究に必要な用務(研究、技術等の調査目的等)の場合、発表の有無に関わらず使用可	・他機関の共同研究者への旅費支給 ・国内旅費に限る。
会議費		学外者を含めた会議等に係る必要最低限の飲食代。共同研究に係る会議に限る。	・アルコール類を含む飲食代
通信運搬費		物品の運搬、データ通信に係る経費。共同研究に係る通信運搬費に限る。	連携機関以外の研究者への物品貸与に係る運搬費
印刷製本費		資料等の印刷、製本に係る経費。共同研究に係る印刷製本費に限る。	利益が発生する出版物等の印刷

雑役務費（委託費を含む）	データ分析、ソフトウェア開発等の役務の提供に係る経費。 共同研究に係る雑役務費に限る。	・学会年会費
その他	・各学部の経理処理に従ってください。	・図書の刊行

※共同研究者に対する配分はありません。

## 6. 応募方法

以下の申請書類を、PDF ファイルにて E-MAIL で送信下さい。

- ① 申請書(申請様式 1)
- ② 申請額費用内訳(申請様式 2)

## 7. 募集締め切り

令和 2 年 5 月 25 日(月) 15 : 00 必着

## 8. 選考方法

香川大学男女共同参画推進室・ダイバーシティ推進プロジェクトチームによる審査後、四国 5 大学男女共同参画推進連絡協議会による承認を経て決定します（6 月中旬予定）。

審査結果は、採択の可否にかかわらず、速やかに申請者へ通知します。

なお、審査結果に対する問い合わせには応じかねます。

※申請時に提出した「費用内訳」は、採択後に確定した金額の内訳を記載したものを再度提出していただきます（採択通知とともに送付します）。

## 9. 成果及び決算報告

採択者は、研究実施期間終了後、できるだけ速やかに成果報告書（別紙 報告様式 1）および決算報告書（別紙 報告様式 2）を提出してください。

本制度により得た研究成果を投稿し掲載された論文を必ず男女共同参画推進室に送付してください。

### ※注 1

本研究支援制度を含むダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業において実施する各種支援を受けた者は、本事業に関連する他の研修やシンポジウム等に積極的に参加していただくこと。

支援期間中に開催されるダイバーシティ推進研究交流発表会において研究発表を可能な限り必ずお願いします（令和元年度は、令和 2 年 1 月 24 日（金）～25 日（土）に徳島県鳴門市にて開催、令和 2 年度は高知市で開催予定；旅費等は男女共同参画推進室より支払います）。

### ※注 2

本研究支援制度を含むダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業において実施する各種支援を受けた者は、文部科学省へ提出する報告書作成の際、研究業績（論文数や外部資金獲得件数等）を提出すること。

また当室 HP の研究支援制度成果報告ページへの顔写真および成果内容の掲載を承諾するものとする。

※注 3

本制度により得た研究成果を発表する場合は、本学男女共同参画推進室を通じて本制度により支援を受けたことを必ず明記すること。

本制度＝文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」

Program to supporting research activities of female researchers by MEXT (Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology)

※注 4

以上のことは、新型コロナウイルスによる社会情勢等により変更する場合がある。

10. 提出先

香川大学男女共同参画推進室

TEL: 087-832-1055（内線 1055） FAX: 087-832-1057

E-mail: [sankaku-alpaca@ao.kagawa-u.ac.jp](mailto:sankaku-alpaca@ao.kagawa-u.ac.jp)

ご質問等は男女共同参画推進室 コーディネーター 村上 までお寄せください。